

地域	埼玉県狭山市	認定日	平成19年2月21日	3 - 18 - 073
事業分類	製造(その他の製造業)	テーマ分類	環境	

事業名: 複合体セラミック内蔵装置によるガラスコーティングシステムの事業化

事業概要(新規性、市場性等)

- ・電車の車輻洗浄は、大部分が化学溶剤等による汚れ落としを行っているが、複合体セラミック内蔵装置を通した水を散布するだけでガラスコーティングを行うため従来より大幅な作業短縮となる。
- ・化学溶剤等を使用しなくても洗車が可能となり、作業環境が改善されるだけでなく、洗車時に使用する水量の大幅な削減が図られる。
- ・ゾル・ゲル反応液を活用して複合体セラミックを製造した結果、従来の10倍程度の皮膜形成が可能となり、複雑な形状にも均一なコーティングが可能となった。
- ・現在、大手私鉄会社の評価も高く、鉄道会社、バス会社、ビルメンテナンス業界に事業展開する。

事業推進体制

技術支援

- ・北海道大学
- ・北海道立工業技術センター
- ・P・A・S

販売支援

- ・東京ワックス㈱
- ・㈱アルファックス
- ・繁和産業㈱

金融支援

- ・八十二銀行
- ・西武信用金庫
- ・中小公庫

連携体の構成

製造・販売

**コア企業: (株)システムパートナー
(埼玉県狭山市)**

- ・コーティング技術の開発
- ・事業化統括・総合管理

実験・検証

**(有)アイジヤード
(北海道函館市)**

- ・必要セラミックの開発
- ・技術実験・検証

装置の製造

**データテクノロジー㈱
(東京都立川市)**

- ・装置の開発・製造
- ・装置の改良・改善支援

支援予定メニュー

- 補助金
- 低利融資
(中小公庫)



洗車状況



コーティング装置

連携のきっかけ、特徴

- ・従来より、一般自動車向けコーティング事業をおこなっており、その性能向上とその他市場の拡大を図るべく平成17年度連携体構築支援事業にて研究開発、市場調査を実施した。
- ・従来の技術では形成された皮膜が薄いためにコーティング効果が低く、また複雑な形状には均質にコーティングができないことが判明した。
- ・そこで、従来から技術支援を受けていたところから技術力が高い(有)アイジャードと知り合い、北海道大学や北海道立工業技術センターと共同で技術開発を進めて、従来にないコーティング技術を開発した。
- ・今後、事業化・量産化にあたり、市場向け専用装置や主要元素の配合装置について従来より取引があり、開発・技術力が高いデータテクノロジー(株)との連携により事業化を図る。

コア企業の会社概要

企業名・代表者	株式会社システムパートナー 代表取締役 菅谷 孝	
所在地	埼玉県狭山市入間川4丁目9番30号	
創業	平成9年5月20日	
資本金・従業員数	46,850千円	12名
業種	電気機械器具卸売業・省エネ機器製造販売	
T E L	04 - 2900 - 1000	
F A X	04 - 2900 - 1001	
ホームページ	www.system-partner.co.jp	
e - m a i l	sugaya@system-partner.co.jp	

PR等その他の情報

- ・新技術を利用した省エネ装置の開発など、幅広く環境改善事業に取り組んでいる。
- ・開発商品については、大手レンタル会社と提携して、個別販売方式ではなく「レンタル方式」を採用し、品質確保と同時に、安定収入の確保を図りやすい事業展開を進めている。